

## 学校教育目標

よく考えて実行する杉本小の子  
健康でたくましい杉本小の子  
思いやりのある杉本小の子



海老名市立杉本小学校



# 学 校 便 り

令和8年2月5日  
校長 奥泉 憲

## 今年度最終 授業参観

来週、今年度最終の授業参観・懇談会が予定されています。9日は、5、6年生、12日は、1、2年生、13日は、3、4年生とすぎの子級です。各学年ともに授業参観当日において準備を進めています。特に、6年生にとっては、小学校生活最後の授業参観となり、小学校生活を振り返るような内容を企画しているようです。私もりハーサルを見せてもらいましたが、忙しい毎日の中で、いつ、どこで練習をしたのかと思えるほど、素晴らしい出来栄でした。何より取り組んでいる子どもたちの一人ひとりの表情がとても素敵で、保護者の皆様にとっても、子どもたちの成長をあらためて感じる事が出来る機会になると思います。当日は、再びCIAのエージェントも登場するようです。ご期待ください。その他の学年でも、この1年間の子どもたちの学びと成長が感じられる、そんな時間になることと思います。ぜひ、参観されて子どもたちにたくさんのエールを送ってあげてください。よろしくお祈りします。

学校長 奥泉 憲

## 友と朋

むかし高校生の頃、国語の授業でこんな言葉を習いました。「有朋自遠方来、不亦乐乎」。日本語にすると「朋有り遠方より来たる、亦楽しからずや」となります。「とも」という字は、普通は「友」と書きますが、ここでは「朋」という字を使っています。「友」の字形は「手」を表していて、そこから手を繋いでいる、仲良くしているという意味を表しています。一方「朋」は、月が二つあって貝殻を意味しています。昔は貝殻をお金代わりに使っており、貨幣を二つ並べるのは、同等のものが肩を並べるという意味になります。つまり「とも」という言葉には、仲良く手をつなぐという意味と、お互いに競い合うという意味があり、その両方を感じられるのが本当の「友だち」なのかもしれません。この先、AIの進化がさらに進み、社会の形がいかに変化しようとも、その要は『人』です。人と人のつながりの中でこそ、子どもたちは、優しさ、口惜しさ、温かさ、悲しさなどの感情をふくめた心の機微を学びます。これからも、一つひとつの出会いを大切にしながら、素敵な友だちをたくさん作ってほしいです。

学校長 奥泉 憲

## 【お知らせ】

別紙にて今年度分の全国学力・学習状況調査での児童質問紙調査の結果を掲載しております。ご家庭でも取り組んでいただきたいものとして、『子どものよいところを認める』『読書の時間を作る』『みんなで助け合う』『夢や目標について話し合う』という4項目をまとめました。子どもたちとの関わりのなかで参考にしてください。